

公財)田附興風会医学研究所北野病院 [腎臓内科] **臨床研究に関する情報の公開**

作成日:2023/10/27

成日:2023/10/27			
	「成人期発症のネフローゼ症候	群(頻回再発型あるいはステ	ロイド依存性)患者に対する
研究課題名	IDEC-C2B8 の有効性及び安全性を確認する臨床第 II 相試験」の追跡観察調査 (A-TEAM 追		
	跡観察調査)		
	2020年9月~2023年8月に北野病院で「成人期発症のネフローゼ症候群(頻回再発型あ		
研究の対象	るいはステロイド依存性)患者に対する IDEC-C2B8 の有効性及び安全性を確認する臨床		
	第 III 相試験 (A-TEAM)」に登録され、ネフローゼ症候群が再発せずに治験が終了した患		
	者さん(なお、治験中に再発し治療期へ移行した患者さんにおいては、治療期が終了す		
	るまで再発しなかった患者さん)		
	1 年間の A-TEAM 試験観察期間後に、ネフローゼ症候群が再発せずに治験が終了した患者		
	さんを対象として、リツキシマブ治療後の患者さんの状態を長期間追跡し、リツキシマ		
研究目的・方法	ブの長期有効性(再発の有無)および安全性(リツキシマブ治療後の持続性又は遅発性の		
	有害事象)を調べます。		
	研究期間:許可日~2025年10月31日		
研究に用いる試料・	カルテに記載されているリツキシマブ投与日、再発の有無、内服薬、尿蛋白量などの臨		
情報の種類	床検査データ等です。この研究のために新たに検査等を行うことはありません。		
	この研究に参加されますと、当院以外の機関に診療情報を提供します。その際には、お		
	名前などのあなたを特定できる情報の代わりに、 研究用の符号をつけることで個人を特		
	定できないようにします。 また、この研究で得られた結果は、貴重な資料として学会や		
外部への試料・情報	医学雑誌等に公表されることがあります。これらの場合もプライバシーは守られます。		
の提供	本研究は、ネフローゼ症候群治療薬の製造販売企業である全薬工業株式会社から、研究		
	の実施に必要な資金の提供を受け、同社との共同研究により実施されます。この研究に		
	おける利益相反は、大阪大学大学院医学系研究科・医学部臨床研究利益相反審査委員会		
	による審査を受け、承認を得ています。		
研究組織	令和5年度厚生労働科学研究費		
	調査研究」ネフローゼ症候群ワーキンググループの構成メンバーの一部で研究組織が構成		
	されています。		
	大阪大学医学部附属病院	腎臓内科	猪阪 善隆
	金沢大学附属病院	腎臓・リウマチ膠原病内科	坂井 宣彦
	金沢医科大学病院	腎臓内科	古市 賢吾
	北野病院	腎臓内科	塚本 達雄
	近畿大学病院	腎臓内科	有馬 秀二
	筑波大学附属病院	腎臓内科	山縣 邦弘
	東京大学医学部附属病院	腎臓・内分泌内科	池田洋一郎
	虎の門病院 分院	腎センター内科	澤直樹
	名古屋大学医学部附属病院	腎臓内科	丸山 彰一
	新潟大学医歯学総合病院	腎・膠原病内科	成田 一衛
	藤田医科大学病院	腎臓内科	湯澤 由紀夫
	本研究に関するご質問等があり	 ましたら下記の連絡先までお	。 問い合わせ下さい。
	ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内		
	で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。		
	また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代		
	理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお		
	申出ください。その場合でも患	者さんに不利益が生じること	:はありません。
お問い合わせ先			
	研究責任者・連絡先:塚本達雄		
	公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院腎臓科 主任部長		
	電話:06-6312-1221、FAX:06-6312-8867		
	研究代表者:猪阪善隆		
	<u>研究10.农有,组成普隆</u> 大阪大学大学院医学系研究科		